



特定非営利活動法人 海苔のふるさと会 会報

# 大森 海苔のふるさと館 ニュース 8号

## お子様連れ歓迎!



## 子どもと楽しめる展示やイベント

赤ちゃんや幼児連れの親子や、小学校低学年とその家族などにも楽しんでいただけるような、展示やイベントがあります。

### 絵本の読み聞かせ & 公園散歩

公園にある当館は、午前中は幼児連れの親子のご利用が多くあります。小さな子どもたちに絵本を通して自然に親しんで欲しいと、自然をテーマにした絵本の読み聞かせをしています。

4月は春の絵本を選び、全員で身振り手振りを交えて楽しく読みました。その後は公園へ行き、クローバーで花飾りを作ったり、絵本に出てきたテントウムシを探したりして、全員が絵本の中に出てきた自然の世界に入り込み、時間をオーバーしてしまうほどでした。



今後は毎月第4火曜日の午前中に行う予定です。次回は6月23日です。(渡辺)

### 季節の飾りと工作遊び

来館者に季節感を感じてもらえるよう、今年からシリーズとして始め



ました。

その第一弾として、ゴールデンウィーク中、昭和30年代の端午の節句飾りの展示と、折り紙や新聞紙を使った「カブトを作ろう」を行いました。小学生と幼児が参加し、想像力豊かなカブトやコイノボリを作って、大切そうに持って帰っていました。

次回は、6月下旬から七夕飾りを予定しています。一緒に飾りつけしてくれる親子や大人の方も、お待ちしております。(まこ)

### 伝承遊び

昔懐かしい遊びを今の子どもたちに伝えるため、おてだまやけん玉などの遊び道具を貸し出しています。意外なことに、子どもたちは遊びの名前を全て知っていました。いざ遊ぶ段になると、コマの紐が巻けなかったり、竹とんぼがうまく飛ばなかったりして大変ですが、親子で夢中になって楽しそうに遊んでいます。

道具は、窓口で毎日貸し出しています。(宮川)



### 生き物の飼育と植物栽培

来館者に楽しんでもらいたいという気持ちから、カニ・魚など浜の生き物を飼育しています。特に子供には大人気です。嬉しいです。

その他、ゴールデンウィーク中にヒマワリの種まきを行いました。早くも芽がはじめていますので、時間があれば様子を見に来てあげてください。ヒマワリさんも喜ぶますよ!(りょう)



### 公園と浜辺で一日遊ぼう!

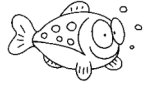


「大森ふるさとの浜辺公園」は都内初の大田区立海浜公園です。当館は、その公園の一角にあります。

すぐ目に飛び込むのは長さ約30メートルのローラーライダー。毎日、子どもや家族連れで大変にぎわいをみせています。そして芝生が広がる公園を通り抜けるとそこには白い砂浜が目の前に広がり、様々な生き物の観察もできます。パーゴラやトイレも完備。休日には売店も。身近に自然と親しむ大切な時間を過ごす癒しの場になることを約束できます。(高橋)

## 6月～7月の催しものの予定

6月28日(日)「海苔網で袋づくり」  
 7月26日(日)「ふるはま生き物探検隊」  
 7月30日(木)「ペーパークラフトベカブネづくり」  
 ※詳細・応募方法などは、区報をご覧ください。  
 になるか、直接、当館までお問い合わせください。



### 4月～5月に開催した催し物

#### 海苔つけ体験

4月26日(日)、今季最後の海苔つけ体験を開催しました。元海苔生産者の体験談、生海苔の観察、焼きたての海苔の試食など、子どもから大人まで満足していただいたようです。回を重ねるごとに人気が増し、皆様の関心の高さを感じています。次のシーズンは、11月から行います。(まこ)

5月9日(土)、16日(土)、23日(土)の3回にわたって、聞き書きについて学ぶ講座を開催しました。聞き書きとはお年寄りの話を聞いて記録し、後世に残すことで、最近とても注目されています。

1、3回目は日本聞き書きボランティア協議会の方々に聞き書きの意義や方法を聞き、2回目は大田区郷土博物館の学芸員から海苔の歴史を聞きました。各回とも20名近くの方が参加し、とても熱心に受講していました。(文)

#### 聞き書きボランティア養成講座



### ＊ コラム

このところ食べる量が少なくなり、なんでも冷凍するようになりました。生海苔もそうです。食べたい時に少しずつ解凍して佃煮を作っていました。先日、お客様から「全部作ってから1回分ずつ冷凍しておくとお便利だし、おいしいよ」と教えていただきました。

煮物はたくさん作る方が味が丸くなり、美味しくできあがります。本当にその通りでした。またひとつ、私の引き出しが増えました。

生活の知恵を教えてください。お客様との会話には、そんな楽しみが隠れています。(渡辺)



## のりかんサポーター「はまどの会」

当館をより広く深く活用し、同じ興味を持つ人との交流の場を提供するため、のりかんサポーター「はまどの会」の活動をスタートします。

「学び」「体験」「ボランティア」を活動の軸とし、希望する活動を選んで参加できます。一緒に、元海苔生産者の仕事をじっくり体験したり、ヒマワリなど花壇の手入れをしたり、浜辺で生き物調べをしたりしてみませんか？

- 対象 高校生以上(高校生相当の年齢も含む)。
- 活動費 原則無料
- 応募方法 応募用紙にご記入の上、ご応募ください。詳細は、当館へ直接お問い合わせください。
- ガイダンス(説明会) 6月12日(金)、13日(土)(いずれか一日に参加) 午後3:30～4:30

❓ 「はまど」とは、海で働く人という意味の、大森地域の言葉です。

### 開館時間の延長のお知らせ

夏の期間、開館時間を2時間延長します。仕事帰りなど、夕方の涼しい時間帯にご利用ください。  
 延長期間 6月～8月  
 開館時間 午前9時～午後7時



### 総会の報告

5月27日(水)、ふるさと館の業務を大田区より受託している「NPO法人海苔のふるさと会」の通常総会が開かれました。26名の会員が参加し、議案すべてが承認され、本年も地域文化の継承に努めていくことが確認されました。(文)

#### 特定非営利活動法人 海苔のふるさと会会報「大森海苔のふるさと館 ニュース」8号

平成21年6月1日発行  
 編集・発行 特定非営利活動法人 海苔のふるさと会  
 連絡先 東京都大田区平和の森公園2番2号  
 TEL 03-5471-0333  
 FAX 03-5471-0347